

品川区教育委員会会議記録

平成 25 年 第 2 回 定例会

場 所 教育委員室

期 日 平成 25 年 1 月 22 日

開 会 午後 2 時 00 分

閉 会 午後 5 時 50 分

出席委員	委 員 長	市川 信之助
	委員長職務代理者	鈴木 敏夫
	委 員	安尾 久子
	委 員	波多野 美佳
	教 育 長	若月 秀夫
欠席委員		

出席職員	教 育 次 長	田村 信二
	庶 務 課 長	齋藤 信彦
	学 務 課 長	和氣 正典
	指 導 課 長	太田 元
	品川図書館長	中元 康子

<p>議事運営 および 委員長、教育 長報告事項等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 署名委員に安尾委員、波多野委員を指名。 ・ 日程第1 第3号議案および第4号議案「幼稚園教育職員の任免等について」、日程第2 報告事項3「都費教職員の任免等に関する内申について（普通退職）」は品川区教育委員会会議規則第16条の規定に基づき非公開の会議とする。
---	--

<p>件名</p>	<p>日程第1 第2号議案 品川区立学校の学校医、学校歯科医および学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例の立案請求について</p>
<p>担当課説明等</p>	<p>(学務課長) ・ 資料に基づき説明</p>
<p>委員質疑要旨</p>	<p>特になし</p>
<p>事務局説明</p>	<p>特になし</p>
<p>委員意見要旨</p>	<p>特になし</p>
<p>議事結果</p>	<p>原案可決</p>

件名	日程第1 第3号議案および第4号議案 幼稚園教育職員の任免等について
担当課説明等	
委員質疑要旨	
事務局説明	
委員意見要旨	
議事結果	品川区教育委員会会議規則第16条の規定に基づき非公開の会議とする。

件名	日程第1 第5号議案 品川区立図書館設置条例施行規則の一部を改正する規則について
担当課説明等	(品川図書館長) ・ 資料に基づき説明
委員質疑要旨	特になし
事務局説明	特になし
委員意見要旨	特になし
議事結果	原案可決

<p>件名</p>	<p>日程第2 報告事項1 平成24年度児童・生徒教育長表彰の受賞者について</p>
<p>担当課説明等</p>	<p>(指導課長) ・ 資料に基づき説明</p>
<p>委員質疑要旨</p>	<p>(委員C) ・ 表彰式はいつ行うのか。</p> <p>(委員D) ・ 受賞者数について、昨年と比較してどのような状況か。また、今年度の受賞者選考にあたり、特徴や考慮した点はあるか。 ・ スポーツ部門の受賞者において、荏原平塚学園の生徒は、全国中学校水泳競技大会にて17位の成績だが、この成績においても表彰の対象となるのか。</p>
<p>事務局説明</p>	<p>(指導課長) ・ 表彰式は、平成25年2月12日（火）の17時から区役所第三庁舎6階講堂にて行うことになっている。 ・ 受賞者数は、昨年と比較すると若干少ない状況である。選考者は要綱に基づき決定をしているが、毎年、多くの受賞者を選考したいため、学校には積極的に推薦するよう働きかけを行っていく。 ・ 要綱の表彰要件のひとつに、「スポーツおよび文化的行事の全国大会・全国競技大会またはこれに準ずる規模の大会に出場するなどの活躍の顕著な個人または団体」があり、荏原平塚学園の生徒は、全国の競技大会に出場したという要件を満たしたことから表彰の対象とした。</p>
<p>委員意見要旨</p>	<p>(委員D) ・ 要綱の表彰要件に従って選考しているため、受賞者の中には5年連続して表彰を受けている者もいる。やむを得ないところもあるが、状況によっては要件を見直すことも必要であると考えている。</p>
<p>議事結果</p>	<p>了承</p>

<p>件名</p>	<p>日程第2 報告事項2 平成24年度教育次長賞の受賞者について</p>
<p>担当課説明等</p>	<p>(庶務課長) ・ 資料に基づき説明</p>
<p>委員質疑要旨</p>	<p>(委員C) ・ 技能主任と用務主事の違いは何か。</p> <p>(委員B) ・ 教育長表彰は児童・生徒が対象であり、教育次長賞は教職員が対象ということによいか。</p>
<p>事務局説明</p>	<p>(庶務課長) ・ 職層として、用務主事、技能主任、技能長の3段階となっている。技能主任は、職務に対して経験が豊かであり、用務主事を指導する立場である。 ・ 教育長表彰は児童・生徒が対象であり、教育次長賞は、管理職を除く教育委員会事務局職員および学校等勤務職員が対象となる。なお、教育次長賞は区の制度であり、区長部局においては、事業部長賞と称している。</p> <p>(教育次長) ・ 過去の教育次長賞の受賞者は、教育委員会事務局の職員が表彰されることが多く、学校に勤務する教職員は表彰されることが少なかった。しかし、学校現場の教職員も非常に優れた功績を収めており、また、そのような教職員の推薦を学校に働きかけることによって、近年では、多くの教職員が表彰受賞者となっている。今年度は、教員の他に、学校の維持管理や教員の補助的立場である用務職の方も複数人受賞されたことが特徴である。例年、表彰式には表彰受賞者の学校長が立会いし記念撮影等を行っているが、昨年度は、さらに校長から受賞者へ激励等の言葉をかけた。このような行為は、些細なことではあるが受賞者にとっては非常に励みになるため、今後も積極的に学校の声を拾い上げていきたい。</p>
<p>委員意見要旨</p>	<p>(委員D) ・ 今回、受賞された方は学校現場で特に功績をあげた方が対象であり、非常に素晴らしいことである。しかし、学校内には、特段、功績をあげたわけではないが、非常に優れた指導力や教育力を持った教職員もいる。今回の表彰と趣旨が異なることは承知だが、このような教職員を誉め讃えるためにも表彰要件等を見直すことも必要であると考えます。</p>
<p>議事結果</p>	<p>了承</p>

件名	日程第2 報告事項3 都費教職員の任免等に関する内申について（普通退職）
担当課説明等	
委員質疑要旨	
事務局説明	
委員意見要旨	
議事結果	品川区教育委員会会議規則第16条の規定に基づき非公開の会議とする。

件名	日程第3 視察 教育センター視察
担当課説明等	(庶務課長) ・ 日程第4 「教育委員会事務事業の点検および評価」を協議するにあたり、先に教育センターを視察
委員質疑要旨	
事務局説明	
委員意見要旨	
議事結果	

<p>件名</p>	<p>日程第4 協議事項 教育委員会事務事業の点検および評価について</p>
<p>担当課説明等</p>	<p>(庶務課長) ・ 資料に基づき説明</p> <p>(指導課長) ・ 資料に基づき説明</p>
<p>委員質疑要旨</p>	<p>(委員D) ・ 教職員研修について、研修は様々実施していると思うが、職層研修としてはどのような研修があるか。また、職層研修は必須であるのか。 ・ 教務主任研修、生活指導主任研修、進路指導主任研修等は、実態のある研修となっているか。連絡や調整を行う情報交換だけの研修となっていないか。 ・ 教務主任研修は、誰が講師を行っているか。 ・ 教育相談研修の対象者は希望者とのことだが、現在、いじめ等、様々な教育に関する問題が起こっている中で、教育委員会事務局としては希望者だけで良いと考えているのか。研修回数を増やすなど、全教職員が受講できるような企画にしたほうが良いのではないか。</p> <p>(委員A) ・ 教育相談研修の受講者は、どの程度いるのか。</p> <p>(委員B) ・ 学校経営研修は、いじめ等の関連性においても学校経営に影響してくと考えるが、教育委員会事務局としてはどう考えているか。</p> <p>(委員D) ・ 教育センターは、どのような機能を持っているのか。</p>
<p>事務局説明</p>	<p>(指導課長) ・ 職層研修としては、校長研修、副校長研修、主幹教諭研修、主任教諭研修があり、都が実施している必須の研修である。なお、職層研修ではないが、区が実施している研修として、教務主任研修、生活指導主任研修、進路指導主任研修、学校経営研修等もある。 ・ 教務主任研修、生活指導主任研修、進路指導主任研修等は、研修によって異なるが、年に数回、テーマを持って実施しており、情報交換を行うほか、講義や演習など実態のある研修を行っている。 ・ 教務主任研修の講師は、学校経営監が行っており、研修内容は情報交換を始め、講演等を行っている。 ・ 教育相談研修は、年2回の実施となっているが、現在、教育に関する様々な問題が生じているため、全教職員が研修を受講できるよう企画を見直していかなければならないと感じている。</p> <p>(統括指導主事) ・ 教育相談研修は、午前と午後の2回実施しており、1回の研修に約40人が受講しているため、1日で約80人が受講している。補足説明として、教育相談研修と情報教育研修は、初任者研修で選択する課題別研修のために用意している研修である。また、いじめ等に特化した研修は、平成24年度は9月に実施しているが、同内容の研修を平成25年度も全教職員を対象に実施することになっている。 ・ 平成24年度の学校経営研修は7月に実施し、管理職選考を意識した研修内容となっていた。そのため、来年度以降は、早い時期から研修を企画</p>

	<p>し、学校経営に即した研修にしていきたいと考えている。</p> <p>(指導課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育センターは、事務室機能、教育資料展示室(教科書センター)機能、教育相談センター機能、適応指導教室(マイスクール八潮)機能の4つの機能を持っている。
<p>委員意見要旨</p>	<p>(委員C)</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育センターを視察したが、設備や職場環境などハード面は非常に充実していると感じた。一方、人員配置などのソフト面に課題を感じたため、組織としての体制作りを強化していく必要がある。 <p>(委員E)</p> <ul style="list-style-type: none"> 以前、奈良県の教育センターを視察した際、当県では、設備が充実しているとともに、教育センター、指導課、指導主事の連携が円滑に行えていると感じた。今回の視察にて、品川区の場合は、ハード面では充実しているが、ソフト面である連携機能に弱点があると感じとれたため、喫緊に対応すべき課題であると考えます。 <p>(委員B)</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育センターは、年間の相談件数も非常に多く業務が多忙である。他の委員からの意見もあったように、ハード面では非常に素晴らしいが、ソフト面の充実をどう図っていくかが課題である。
<p>議事結果</p>	<p>了承</p>

件名	追加議事日程 報告事項4 平成24年度インフルエンザ様疾患による臨時休業措置状況について
担当課説明等	(学務課長) ・ 資料に基づき説明
委員質疑要旨	特になし
事務局説明	特になし
委員意見要旨	特になし
議事結果	了承